

自然数  $n$  に対して、 $n$  のすべての正の約数 (1 と  $n$  を含む) の和を  $S(n)$  とおく。例えば、 $S(9) = 1 + 3 + 9 = 13$  である。このとき以下の各問いに答えよ。

- (1)  $n$  が異なる素数  $p$  と  $q$  によって  $n = p^2q$  と表されるとき、 $S(n) = 2n$  を満たす  $n$  をすべて求めよ。
- (2)  $a$  を自然数とする。  $n = 2^a - 1$  が  $S(n) = n + 1$  を満たすとき、 $a$  は素数であることを示せ。
- (3)  $a$  を 2 以上の自然数とする。  $n = 2^{a-1}(2^a - 1)$  が  $S(n) \leq 2n$  を満たすとき、 $n$  の 1 の位は 6 か 8 であることを示せ。

(16 東京医歯大 医 1)

【答】

- (1) 略
- (2) 略
- (3) 略

【解答】

- (1)  $n = p^2q$  ( $p$  と  $q$  は異なる素数) のすべての正の約数 (1 と  $n$  を含む) の和  $S(n)$  は

$$S(n) = (1 + p + p^2)(1 + q)$$

であり

$$S(n) = 2n \iff (1 + p + p^2)(1 + q) = 2p^2q \quad \cdots \textcircled{1}$$

$1 + p + p^2 = p(p + 1) + 1$  は 3 以上の奇数で、 $p$  と互いに素、かつ  $2p^2q$  の約数であるから

$$1 + p + p^2 = q$$

である。①に代入して

$$1 + q = 2p^2$$

2 式から  $q$  を消去すると

$$1 + p + p^2 = 2p^2 - 1$$

$$p^2 - p - 2 = 0$$

$$(p + 1)(p - 2) = 0$$

$p > 0$  より

$$p = 2, q = 1 + 2 + 2^2 = 7$$

$$\therefore n = 2^2 \cdot 7 = \mathbf{28} \quad \cdots \text{.....(答)}$$

- (2) 背理法を用いる。

$a$  は素数でない、すなわち、 $a = 1$  または合成数であると仮定する。

- (i)  $a = 1$  と仮定すると、 $n = 2^1 - 1 = 1$  である。このとき  $S(n) = 1$  であるが、これは  $S(n) = n + 1$  を満たさない。

(ii)  $a$  が合成数であると仮定すると,  $a = pq$  ( $p, q$  はいずれも 2 以上の自然数) とおくことができる. このとき

$$\begin{aligned} n &= 2^{pq} - 1 = (2^p)^q - 1^q \\ &= (2^p - 1)\{(2^p)^{q-1} + \cdots + 2^p + 1\} \end{aligned}$$

であり

$$2^p - 1 > 1, \quad (2^p)^{q-1} + \cdots + 2^p + 1 > 1$$

であるから,  $n$  は合成数である.

一方,  $n = 2^{pq} - 1$  より  $n > 1$  であり,  $1, n$  は  $n$  の約数である.  $1, n$  以外の約数があるとする  $S(n) > n + 1$  となり,  $S(n) = n + 1$  に反する. すなわち,  $n$  の約数は  $1, n$  のみである. したがって,  $n$  は素数である. これは  $n$  が合成数であることに反する.

(i), (ii) より,  $a$  は素数である.

…… (証明終わり)

(3)  $a \geq 2$  より,  $2^{a-1}$  と  $2^a - 1$  は互いに素であり

$$\begin{aligned} S(n) &= S(2^{a-1}(2^a - 1)) \\ &= (1 + 2 + 2^2 + \cdots + 2^{a-1})S(2^a - 1) \\ &\geq (2^a - 1)\{1 + (2^a - 1)\} \quad (\text{等号は } 2^a - 1 \text{ が素数のとき成り立つ}) \\ &= (2^a - 1) \cdot 2^a \\ &= 2 \cdot 2^{a-1}(2^a - 1) \\ &= 2n \end{aligned}$$

$$\therefore S(n) \geq 2n$$

一方,  $S(n) \leq 2n$  であるから

$$S(n) = 2n$$

が成り立つ. 等号が成立するから,  $2^a - 1$  は素数であり, (2) より  $a$  は素数である.

$n = 2^{b-1}(2^b - 1)$  ( $n \geq 2$ ) として 1 の位の数を調べると

$b$	2	3	4	5	6	7	8	9	...
$2^{b-1}$ の 1 の位の数	2	4	8	6	2	4	8	6	...
$2^b - 1$ の 1 の位の数	3	7	5	1	3	7	5	1	...
$n$ の 1 の位の数	6	8	0	6	6	8	0	6	...

であり,  $n$  の 1 の位の数は周期 4 である.

$a$  は素数より,  $n$  の 1 の位の数として現れるのは

$$a = 2 \text{ のときの値と, } 4k + 3, 4k + 1 \text{ (} k \text{ は整数) タイプの素数のときの値}$$

である.

$$a = 2, 3, 5$$

のときの  $n$  の 1 の位の数はそれぞれ 6, 8, 6 であるから,  $n$  の 1 の位の数は

$$6 \text{ か } 8$$

…… (証明終わり)

である.

- $n$  の 1 の位の数は周期が 4 であることの証明.

$$n(b) = 2^{b-1}(2^b - 1) \text{ とすると}$$

$$\begin{aligned} n(b+4) - n(b) &= 2^{b+3}(2^{b+4} - 1) - 2^{b-1}(2^b - 1) \\ &= 16 \cdot 2^{b-1}(16 \cdot 2^b - 1) - 2^{b-1}(2^b - 1) \\ &= 2^b(255 \cdot 2^b - 15) \\ &= 2^b \cdot 15(17 \cdot 2^b - 1) \\ &= 10 \cdot 3 \cdot 2^{b-1}(17 \cdot 2^b - 1) \end{aligned}$$

よって,  $n(b+4)$  と  $n(b)$  の 1 の位の数の等しい.

- $S(n) = 2n$  を満たすとき,  $n$  の約数のうち  $n$  以外のものの和は  $n$  に等しい. このような数を完全数という.